

系 統	2液型エポキシ樹脂系繊維シート含浸接着剤
特 長	1) 繊維シートに対する含浸接着性に優れる。 2) 耐水性、耐薬品性、耐アルカリ性に優れる。 3) 紫外線劣化の抵抗性に優れる。
用 途	1) PVM工法用繊維シート含浸材、クリアクロス工法用繊維シート含浸材
配 合 比	主 剤：硬化剤 = 3：1 (重量比)
荷 姿	10kgセット (主剤/7.50kg、硬化剤/2.50kg)
外 観 性 状	主 剤…淡白色揺変性液状 硬化剤…無色透明液状 混合物…淡白色揺変性液状

可 使 時 間

タイプ	夏用 (S)		冬用 (W)	
温 度 [°C]	20	30	5	20
可 使 時 間 [分]	50	20	100	20

比 重	1.00～1.30 (硬化物)
標準使用量	PVM工法 下塗り0.5kg/m <sup>2</sup> 、上塗り0.3kg/m <sup>2</sup> 、クリアクロス工法 下塗り0.4kg/m <sup>2</sup> 、上塗り0.2kg/m <sup>2</sup>
貯蔵保証期間	12か月 (未使用、冷暗所保存)
消防法による区分	主 剤 危険物 第4類 第3石油類 硬化剤 危険物 第4類 第3石油類
日本接着剤工業会 ノンホルムアルデヒド 製品登録	Sタイプ：JAIA-010185 F☆☆☆☆ Wタイプ：JAIA-010186 F☆☆☆☆
使用 方 法	1) セット単位または主剤、硬化剤を配合比にしたがって計量して使用する。 2) 計量した主剤、硬化剤を攪拌機で均一になるまで十分に混合攪拌する。 3) ローラー等で被塗面に塗布し、繊維シートを接着する。 4) 含浸・脱泡ローラーで接着剤を含浸させ、気泡や余分な接着剤をしごきとる。
使用上の注意	1) 汚れ、油等の付着した塗膜への塗装は避ける。 2) 結露等湿潤面への施工は避ける。 3) 可使時間内に作業を終了する。 4) 塗装間隔が7日以上となる場合は、被塗面をサンドペーパー等で処理する。

**⚠ 注 意**

- 健康上、注意を要する物質を含有しています。
- 皮膚に付着すると“かぶれ”を起こすおそれがあります。
- 取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク等を着用してください。
- 詳細については製品安全データシート (MSDS) を参照してください。